

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

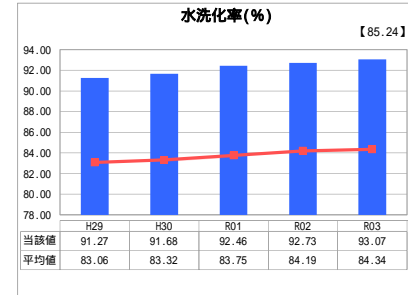
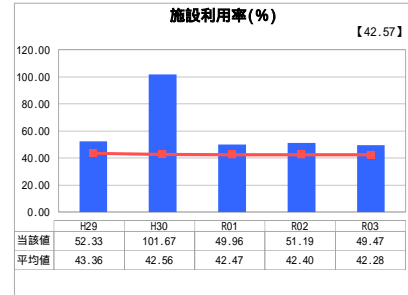
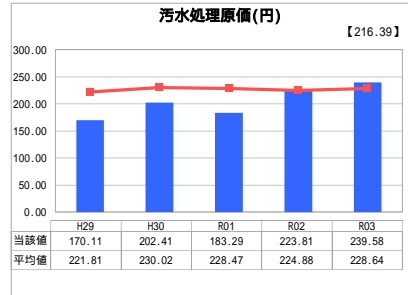
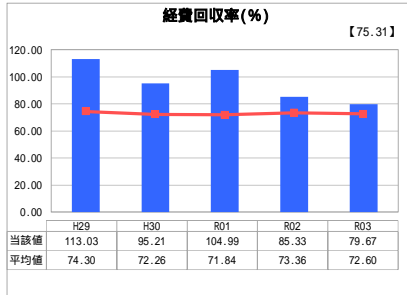
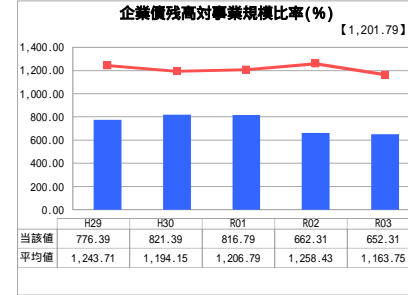
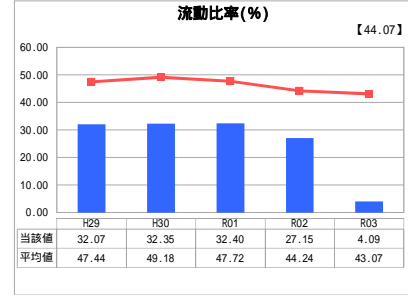
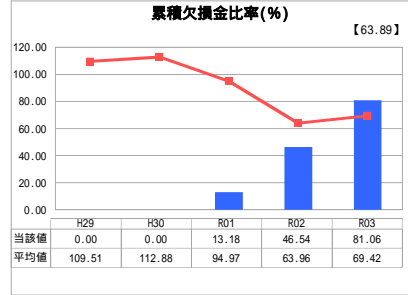
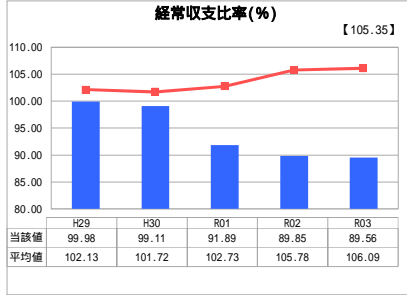
兵庫県 西脇市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	59.11	21.99	95.62	3,630

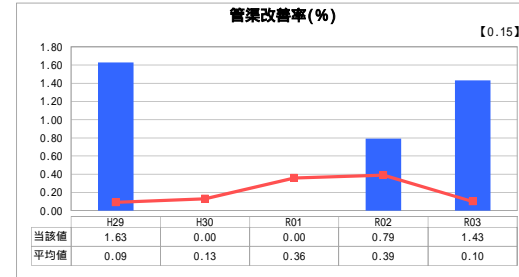
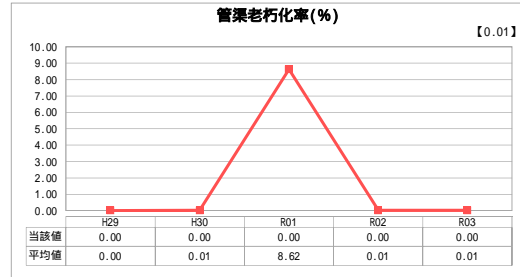
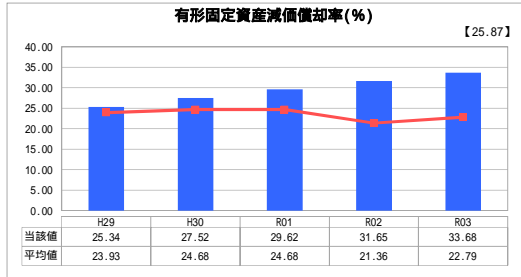
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
39,203	132.44	296.01
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
8,580	6.31	1,359.75

グラフ凡例
当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
【】 令和3年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は、100%を下回っています。安定した経営を維持するためには、更なる費用削減が必要となっています。

累積欠損金比率は、昨年度より増加し、全国平均より高い数値となっているため、更なる費用削減が必要となっています。

流動比率は、余剰資金を保有していないため、全国平均を下回っています。

企業債残高対事業規模比率は、企業債の借入額よりも償還額が多かったため、全国平均より低くなっています。

経費回収率は、前年度より使用料収入が減少し、汚水処理費用が増加したことにより、下降しています。100%を下回っており、汚水処理費の削減が必要です。

汚水処理原価は、汚水処理費の増加により昨年度より高くなり、また全国平均より高いため更なる維持管理費用の削減が必要です。

施設利用率は、全国平均より高くなっています。

水洗化率は、毎年未接続世帯を訪問し水洗化啓発に努めた結果、年々上昇しています。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は、年々上昇し施設の老朽化が進んでおり、全国平均より高くなっています。

平成9年4月1日に供用開始しており、法定耐用年数を超えた管渠はありませんので、管渠老朽化率は0です。

管渠改善率は、令和3年度に汚水管を2km延長したため1.43%となりました。

## 全体総括

特定環境保全公共下水道は、平成9年4月1日に供用開始し、下水道普及率はほぼ100%となっています。

しかし、人口減少や節水意識の向上などにより、使用料収入が減少傾向にある中で、処理施設の老朽化が進むことから、施設の更新に係る経費や維持管理経費などが増加しています。

そのため、使用料収入につながる水洗化率の向上を図るとともに、令和4年3月に改定した「下水道事業経営戦略」に基づき、長寿命化計画を策定し、機器の改築・更新などにより、維持管理経費の削減に努め、経営基盤を強化していきたいと考えています。